

入 札 説 明 書

北九州市公告第818号に係る入札公告（令和7年11月28日付）に基づく「令和8～10年度基幹業務システム統一・標準化推進に係るPMO業務委託」の入札については、「地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令」（平成7年政令第372号）及びその他の関係法令に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

1 業務内容に関する事項

- (1) 業務名 「令和8～10年度基幹業務システム統一・標準化推進に係るPMO業務委託」
- (2) 履行の内容等 仕様書のとおり
- (3) 履行場所 北九州市小倉北区大手町1番1号（小倉北区役所庁舎）
- (4) 履行期間 契約締結日から令和11年3月23日
- (5) 入札形態 WTOに基づく政府調達に関する協定の適用を受ける
総合評価競争方式による一般競争入札

2 契約に関する事務担当部局の名称及び所在地

北九州市 政策局 DX・AI戦略室（担当：中村、管谷）
〒803-8510 北九州市小倉北区大手町1番1号
電話 093-582-2895
電子メール digi@city.kitakyushu.lg.jp

3 競争入札の参加資格に関する事項

次の各号のいずれにも該当する者であること。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。
- (2) 北九州市物品等供給契約の競争入札参加者の資格及び審査等に関する規則（平成7年規則第11号）第6条第1項の有資格業者名簿（以下「有資格業者名簿」という。）に記載されていること。この一般競争入札に参加を希望する者で有資格業者名簿に記載されていないものは、北九州市技術監理局契約制度課（Tel 093-582-2545）に本入札に参加を希望する旨を告げた上で、参加資格申請締切日までに競争入札参加資格審査申請を行わなければならない。
- (3) 本市から指名停止を受けている期間中でないこと。
- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第32条第1項各号に掲げる者でないこと。
- (5) 当該入札者（契約に関する権限等を委任された受任者を含む）が、他の入札者（契約に関する権限等を委任された受任者を含む）を兼ねていないこと（同一代表者が複数の企業で同一業務に参加することができません。）。
- (6) 共同企業体の場合は、構成する全ての企業が上記の要件全てを満たし、本調達への単独又は他の共同参加を行っていないこと。
- (7) 共同企業体は次の事項を定めた共同企業体に係る協定書（以下「協定書」

という。)を締結していること又は当該契約の締結の日までに協定書の締結を予定していること。

ア 目的

イ 共同企業体の名称

ウ 構成員の名称及び所在地

エ 代表者の名称

オ 代表者の権限

カ 出資を伴う場合の構成員の出資比率

キ 構成員の責任

ク 業務履行中における構成員の脱退に対する措置

ケ 業務履行中における構成員の破産又は解散に対する措置

コ 解散後の瑕疵担保責任

サ 取引金融機関

- (8) 令和5年度以降、官公庁(省庁、都道府県、指定都市、特別区、中核市)において、同時に複数の業務システムを開発するプロジェクト、または前述における全体PMO業務に関する履行実績を、2件以上有していること。

4 競争参加申出書の提出と参加資格の確認

- (1) この一般競争入札に参加を希望する者は、下記の書類を所定の期日までに提出し、参加資格の確認を受けなければならない。この場合において、開札日までの間に、市長から当該書類に関し説明を求められた場合は、それに応じなければならない。なお、期日までに当該書類を提出しない者又は競争参加資格がないと認められた者は、この一般競争入札に参加することができない。

ア 提出様式及び書類 「06__01__参加申出書」または

「06__02__参加申出書(共同企業体)」

を提出のこと。

あわせて、「3 競争入札の参加資格に関する事項」

(8)の契約実績を提出のこと。

イ 提出場所 「2 契約に関する事務担当部局の名称及び所在地」のとおり

ウ 提出期限 令和7年12月23日(火)午後5時

エ 提出方法 以下のいずれかの方法で提出すること。

(ア) 書面(持参又は郵送)で提出の場合は、封筒に「公令和8~10年度基幹業務システム統一・標準化推進に係るPMO業務委託 競争参加申出書」と朱書き。

(イ) 電子メールの送信で提出の場合は、件名に「令和8~10年度基幹業務システム統一・標準化推進に係るPMO業務委託 競争参加申出書」と記載。

5 入札関係資料に関する事項

- (1) 仕様書を含む入札関係資料については、政策局DX・AI戦略室ホームページ(https://www.city.kitakyushu.lg.jp/contents/337_00085.html)に公開する。
- (2) 入札関係資料に関して質問がある場合は、次のとおり書面(持参又は郵送)又は電子メールの送信にて提出すること。

- ア 提出様式及び書類 「05__質問書」に記載して提出すること。
- イ 提出場所 「2 契約に関する事務担当部局の名称及び所在地」のとおり
- ウ 提出期間 公告の日から令和7年12月11日（木）午後5時
（期限日以降の質問については受け付けない。）
- エ 提出方法
（ア）書面（持参又は郵送）で提出の場合は、封筒に「令和8～10年度基幹業務システム統一・標準化推進に係るPMO業務委託 質問書」と朱書き。
（イ）電子メールの送信で提出の場合は、件名に「令和8～10年度基幹業務システム統一・標準化推進に係るPMO業務委託 質問書」と記載。
- オ 質問の回答 令和7年12月16日（火）午後5時までに、政策局DX・AI戦略室ホームページ（https://www.city.kitakyushu.lg.jp/contents/337_00085.html）に掲載する。ただし、質問がない場合は掲載しない。

6 提案書に関する事項

- （1）提出は下記のとおりとすること。
- ア 提出場所 「2 契約に関する事務担当部局の名称及び所在地」のとおり
- イ 提出期限 （持参）令和8年1月13日（火）午後4時
入札時に提出してよい。
（郵送）令和8年1月13日（火）正午
- ウ 提出物
・表紙 「11__表紙」を使用
・提案書 提案内容は様式自由（60頁以内。目次・中表紙・別紙等を含む）。
・会社概要 「12__会社概要」を使用
- エ 提出方法 持参もしくは書留郵便に限る。郵送で提出の場合は、封筒に「令和8～10年度基幹業務システム統一・標準化推進に係るPMO業務委託提案書在中」と朱書きすること。
- オ 提出部数 提案書5部（原本1部、副本4部）及び当該データ（PDF形式）が入力されているCD-ROM
- （2）本市は、提出された提案書を、本調達に係る目的以外に使用しない。なお、提出された提案書は返却しない。提出された書類に含まれる著作物の著作権は、入札参加者に帰属する。
- （3）提案書等の記述が、特許権など日本国の法令に基づいて保護される第三者の権利の対象となっているものを使用した結果生じた責任は、入札参加者が負う。
- （4）提出期限までに、提出がなかった場合は辞退とみなす。

7 入札及び開札に関する事項

- （1）日時 令和8年1月13日（火）午後4時
- （2）場所 北九州市小倉北区大手町1番1号
小倉北区役所庁舎3階 政策局DX・AI戦略室 304会議室
- （3）提出様式及び書類 「09__入札書」により提出すること。また、様式は任意とするが入札額内訳書を提出すること。

- (4) 郵送にて入札（見積）書を提出する場合は下記のとおりとすること（電子メールの送信は受け付けない）。
 - ア 郵送方法 書留郵便に限る。入札（見積）書及び入札額内訳書を同封し、「令和8～10年度基幹業務システム統一・標準化推進に係るPMO業務委託 入札書在中」と朱書きすること。なお、「6 提案書に関する事項（1）エ」と同じ封筒で提出して構わない（提案書・入札書在中と記入）。
 - イ 提出場所 「2 契約に関する事務担当部局の名称及び所在地」のとおり
 - ウ 受領期限 令和8年1月13日（火）正午までに必着。受領期限までに到達しない入札（見積）書は無効とする。
- (5) 提出部数
 - ア 入札（見積）書 1部
 - イ 入札額内訳書 1部
 ※入札額内訳書の様式は任意とする。
- (6) 入札は、本人又は代理人が行うものとする。代理人が入札をする場合は、入札時に「08__委任状」を作成し、提出すること。入札参加人数は各社1名とする。
- (7) 開札に関する事項 開札は、入札参加者を立ち合わせて行うものとする。この場合において、入札参加者が立ち会わないときは、当該入札事務に係らない本市職員を立ち合わせて行う。
- (8) 入札保証金 入札価格の100分の5以上を入札の前日までに納付しなければならない。ただし、北九州市契約規則第5条第7項各号のいずれかに該当する場合は免除する。その場合、「14__入札保証金免除申請書」を令和7年12月23日（火）午後5時までに提出すること。
- (9) 入札価格が入札予定価格を超えた場合は失格とし、プレゼンテーションは行わない。
- (10) 入札の手順等本書に定めるもののほか、「10__入札心得」による。

8 予備審査に関する事項

- (1) 提案書を提出した者が6者以上あった場合、審査委員による予備審査を行い、上位5者のみ本審査を行うこととする。
- (2) 審査方法 「04__提案審査票」に基づき、審査委員が評価を行う。
- (3) 結果通知 令和8年1月23日中に通知を行う
- (4) 通知方法 書面にて通知

9 本審査に関する事項

提出された提案書およびプレゼンテーションに基づき、総合評価競争方式審査委員会において審査を行い、最も優れた提案の事業者を選定する。

- (1) 本審査の実施日 令和8年2月4日（水）午後の予定
参加時間の割振りは個別に連絡する。
- (2) 場所 北九州市小倉北区大手町1番1号
小倉北区役所庁舎3階 政策局 DX・AI戦略室304会議室
- (3) 提案時間 プレゼンテーション20分。その後の質疑応答10分を予定。
- (4) 注意事項
 - ア 出席者 5名までとする。

- イ プレゼンテーションに使用する資料 提出した提案書のみを使用すること。
- ウ 準備するもの 本市からはモニター・HDMI ケーブル・延長コード・提案書類一式を用意する。提案者は、提案に使用するパソコンを準備すること。
- エ 災害や交通遮断等の特別の理由なく、指定時間に参加がなかった場合は、辞退とみなす。

1 0 落札者の決定方法等

- (1) 失格となる者以外の入札者に対して、提案書及び入札（見積）書による総合評価を行い、落札者の順位を決定する。
- (2) 落札者の決定方法等の詳細については、「0 3__落札者決定基準」に記載する。
- (3) 落札者が決定した場合は、落札者にその旨を通知し、政策局DX・AI戦略室ホームページ (https://www.city.kitakyushu.lg.jp/contents/337_00085.html) において公表する。
- (4) 落札者の提案した内容は、「0 2__仕様書」に規定されたものとみなす。

1 1 契約に関する事項

- (1) 本競争入札に参加申出を行ったものは、「1 3__契約書（案）」に同意したものとみなす。疑義がある場合は、「0 5__質問書」にて質問すること。なお、市および総合評価競争方式審査委員会において、変更が必要と認めた場合には、その限りではない。
- (2) 契約保証金
契約金額の100分の5以上を落札の決定通知を受領後直ちに納付しなければならない。ただし、契約規則第25条第7項第1号又は第3号のいずれかに該当する場合は免除するため、「1 5__契約保証金免除申請書」を提出のこと。
- (3) 契約手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨
- (4) 契約書の作成
 - ア 契約書は2通作成し、北九州市及び契約の相手方（以下「受託者」という。）が各1通を保有するものとし、まず受託者が契約書に記名押印を行い、当該契約書の提出又は送付を受けて、市長がこれに記名押印した後、受託者に、当該契約書各1通を送付する。
 - イ 市長が、受託者とともに契約書に記名押印しなければ、この契約は確定しないものとする。
 - ウ 契約書の作成に関する費用は、全て落札者の負担とする。

1 2 その他必要な事項

- (1) この調達について苦情の申立てが行われた場合、調達手続の停止等が行われる場合がある。
- (2) 競争入札参加者及び受託者が、この調達に関して要した費用については、すべて競争入札参加者及び受託者が負担するものとする。
- (3) 入札をした者は、入札後において、入札説明書等の内容について、不明又は錯誤等を理由に異議を申し立てることはできない。
- (4) 入札関係資料を入手した者は、これを当該入札以外の目的で使用してはな

らない。

- (5) 落札決定後、契約締結までに落札者が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成30年法律第77号）第32条第1項各号に掲げる者に該当する場合は、契約の締結を行わないものとする。
- (6) 入札保証金については、「16__入札保証金還付口座指示書」に基づき、返還を行う。

1.3 入札に関するスケジュール一覧

内容	日時
公募開始	令和7年11月28日（金）
質問書提出期限	令和7年12月11日（木）午後5時
質問書への回答期限	令和7年12月16日（火）午後5時
参加申出書提出期限	令和7年12月23日（火）午後5時
提案書等提出期限	（持参）令和8年 1月13日（火）午後 4時 （郵送）令和8年 1月13日（火）正午
入札書提出期限	（持参）令和8年 1月13日（火）午後 4時 （郵送）令和8年 1月13日（火）正午
予備審査結果通知（実施された場合）	令和8年 1月23日（金）
本審査	令和8年 2月 4日（水）午後
結果通知および契約の締結	令和8年 2月 4日（水）以降

1.4 書類等郵送先

「2 契約に関する事務担当部局の名称及び所在地」のとおり。